



令和2年1月27日

株式会社メディアシーク

各位

代表取締役社長 西尾 直紀
(コード番号:4824 東証マザーズ)
問合せ先 取締役業務管理部長
根津 康洋
(TEL 03-5423-6600)

投資有価証券売却益及び投資有価証券評価損の計上に関するお知らせ

当社は、本日、当社が保有する投資有価証券の一部を売却する決定を行ったことから、令和2年7月期第2四半期連結累計期間において、下記の通り投資有価証券売却益を計上する見込みとなりました。また、当社が保有する投資有価証券のうち、簿価に比べ時価が著しく下落しているものについて、令和2年1月末日をもって投資有価証券評価損を計上する見通しとなりましたので、お知らせいたします。なお、投資有価証券売却益及び投資有価証券評価損は、連結、個別ともに発生いたします。

記

1. 投資有価証券売却益の計上について

- (1) 売却益の発生時期： 令和2年1月29日(予定)
- (2) 売却資産の種類： 当社保有の株式 1銘柄
- (3) 売却益： 79百万円※1

※1 上記売却益は、本日時点での概算値です。正確な売却額が確定した後、修正が必要と判断される場合にはすみやかに開示いたします。

2. 投資有価証券評価損の計上について

当社が保有する投資有価証券のうち、簿価に比べ時価が著しく下落しているものについて評価した結果、令和2年7月期第2四半期連結累計期間において、投資有価証券評価損70百万円※2を営業外費用として計上する見通しとなりました。

※2 上記評価損は、本日時点で試算を行った概算値です。正確な損失額が確定した後、修正が必要と判断される場合にはすみやかに開示いたします。

3. 今後の見通し

上記投資有価証券売却益及び投資有価証券評価損については、令和2年7月期第2四半期連結累計期間(令和元年8月1日～令和2年1月31日)において、それぞれ営業外収益、営業外費用に計上予定です。上記売却益及び評価損は、連結、個別ともに発生いたします。令和2年7月期の業績予想につきましては、他の要因を含め修正が必要と判断される場合には速やかに開示いたします。

以上